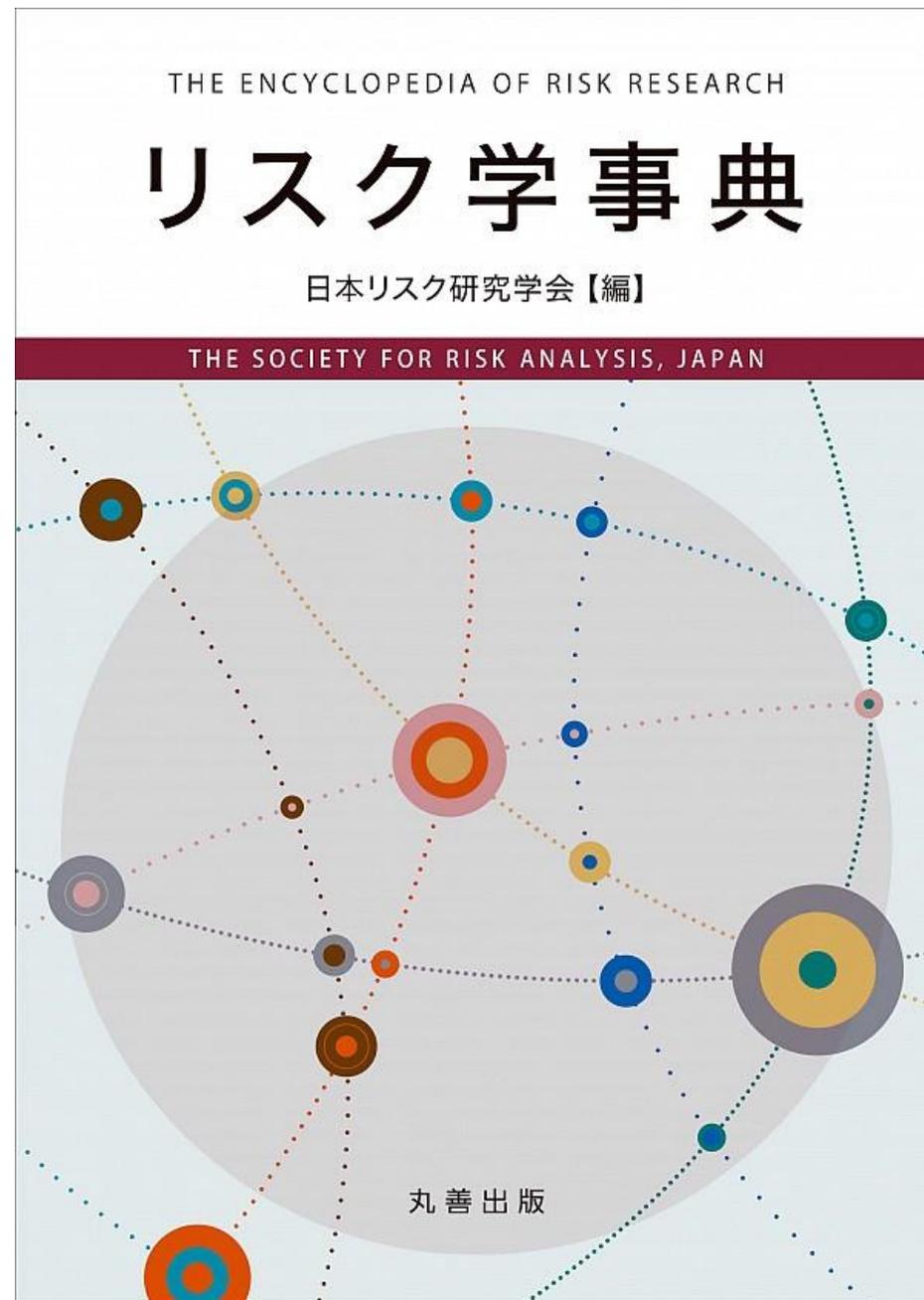


「リスク移転」

第32回日本リスク研究学会シンポジウム

2019.6.26

久保英也



ぼやき：リスク移転も貯蓄2,000万円問題と同じ？

(1) 金融関係者は、金融庁レポートに対する政治家、解説者、国民の理解の低さに驚き。それ以上に反省。これと同じことが、リスクの移転について、各専門分野のリスク研究者と金融関係者との間で起こっていないだろうか？

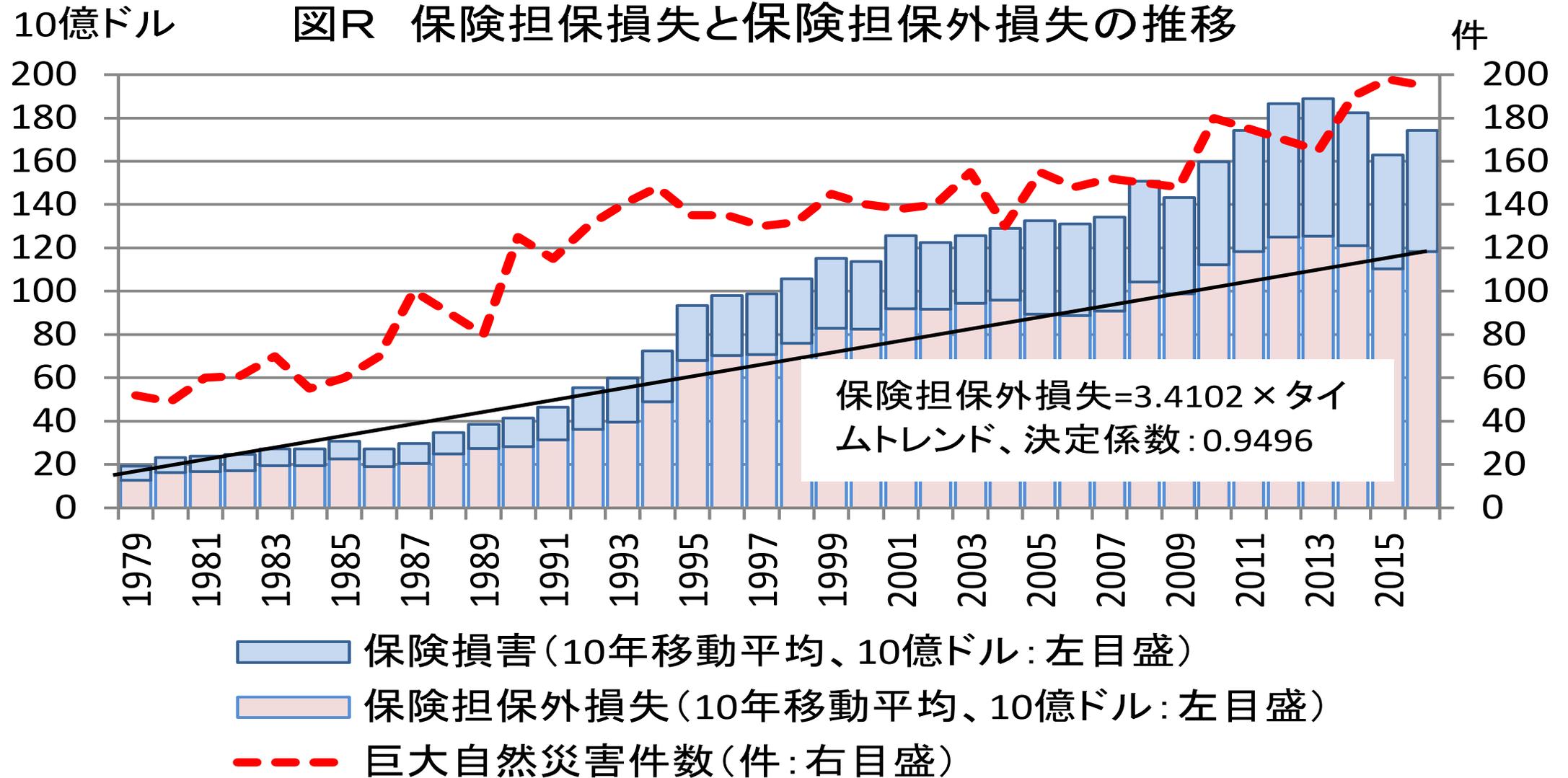
①確率的な感覚なし、②時間価値の感覚なし、

(2) 全リスク分野に共通するはずの、いわば横串であるリスク移転について、学会内では関心、認知が低い。③金融の本質は資金の融通ではなく、リスクの融通、④リスク移転は共通尺度の下で行われる

(3) リスクの複合化や各リスク分野でエマージングリスクが登場する中で、リスク移転を考えないリスク管理やリスクアナリシスは存在しないのではないか？

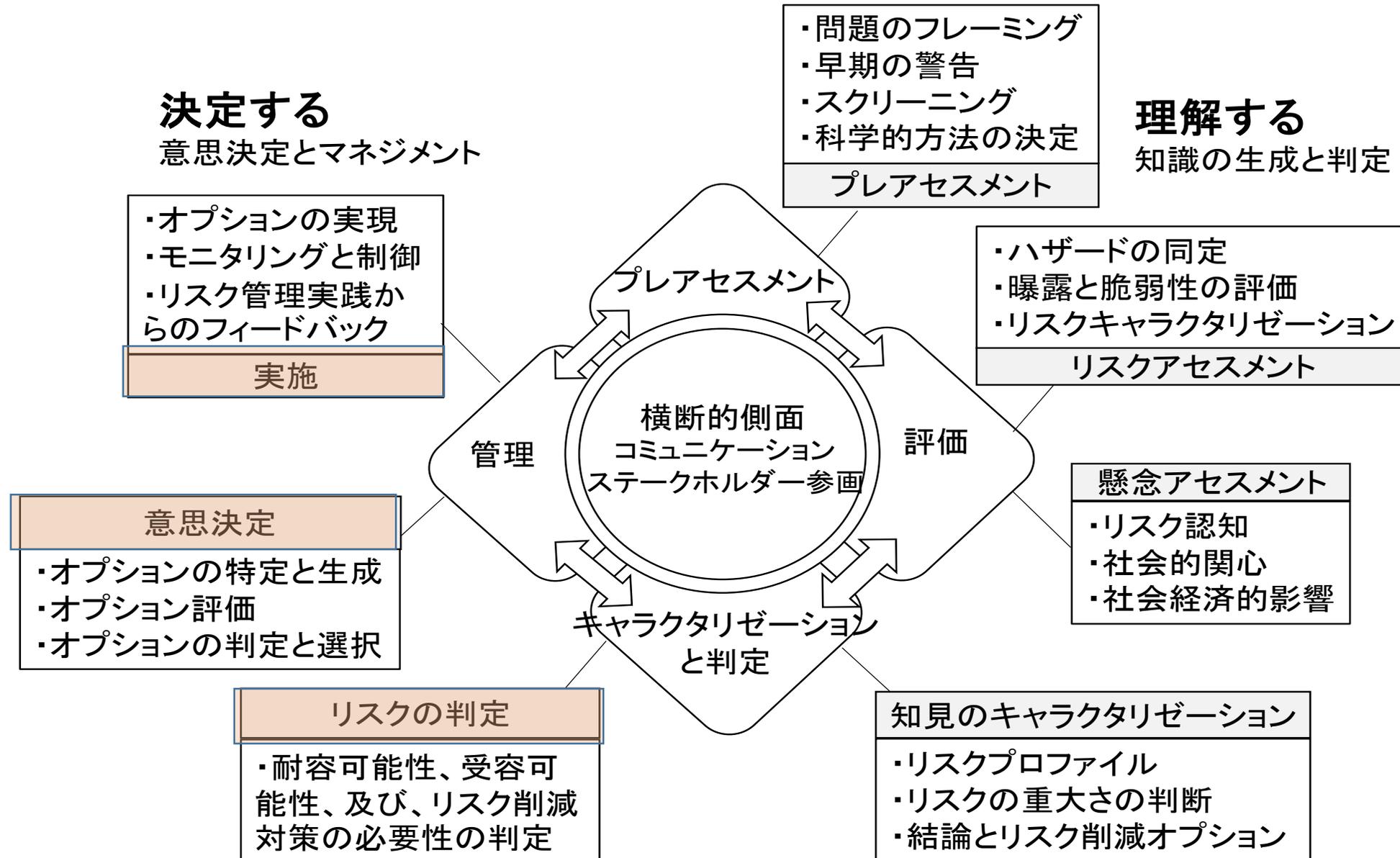
(4) リスク移転時、各専門分野で個別に存在するリスクの評価尺度は、リスク移転コストとして、同一尺度になる。全分野共通尺度と個々専門分野の各リスク尺度の2本立てで、リスクに対する多様なアプローチと相互理解を促進

「残余リスク」の増加とリスク移転の重要性の増加



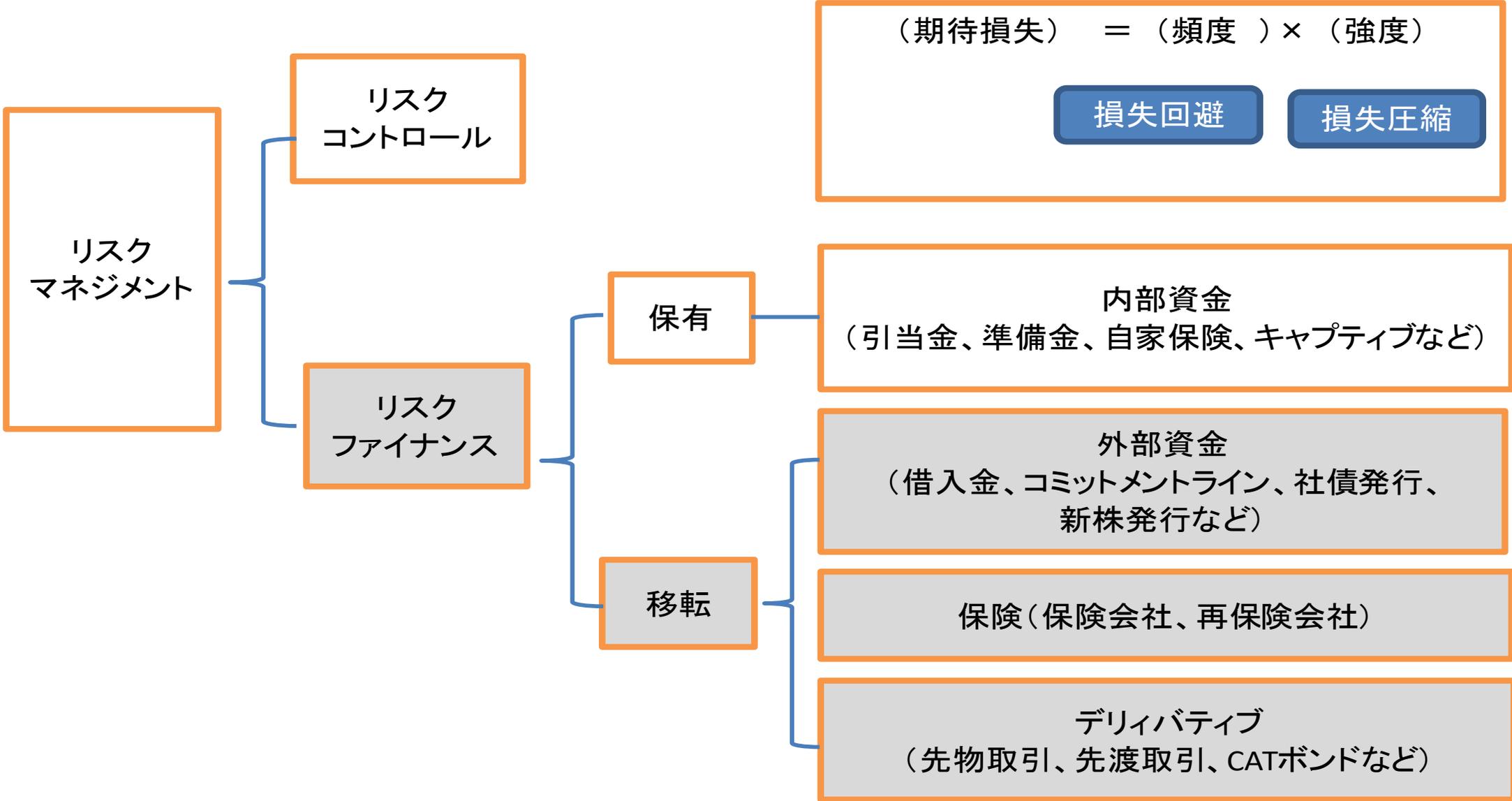
(出所) Swiss Re 「Sigma」 No2/2017のデータより筆者作成

(IRGC) のリスクガバナンスの構図



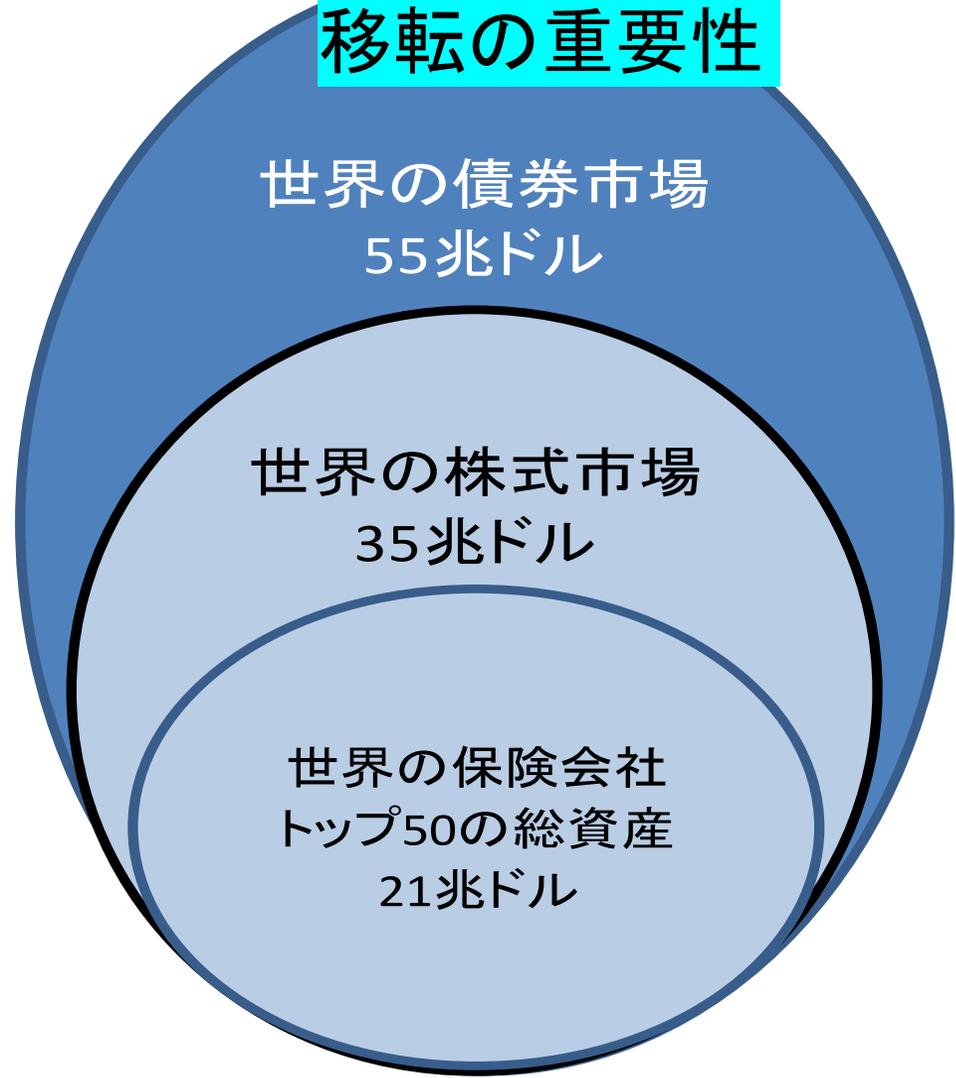
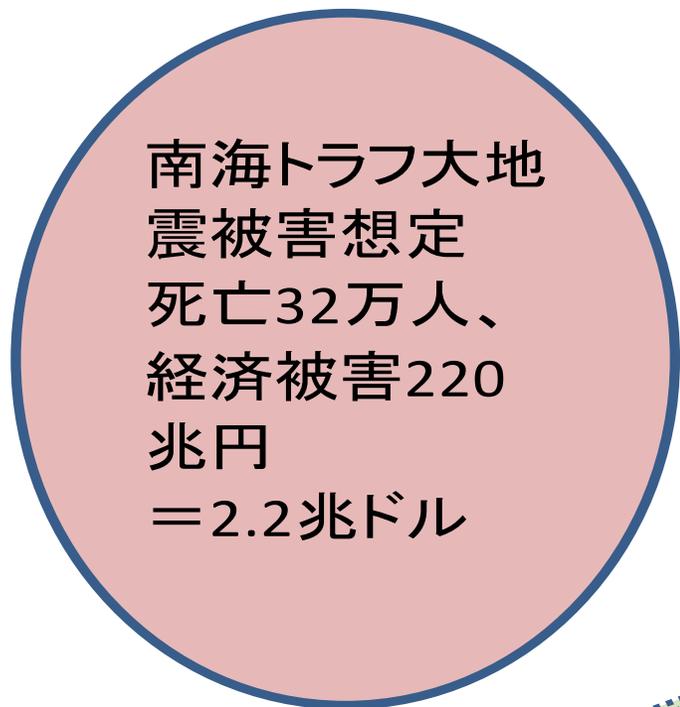
IRGCによるリスクガバナンスの枠組み(詳細版)
出典:IRGC (2017) Figure 2
をもとに著者作成:リスク学事典

リスクマネジメントの手法(簡便)



リスク量と引き受け能力

金融市場へのリスク移転の重要性



(出所) 筆者作成

リスク学事典 第11章: 金融と保険のリスク

(専門分野であると共に、リスク移転の前章)

- ① リスクの経済学の系譜
- ② バブルの歴史とその生成の仕組み
- ③ 金融・保険分野のリスクの概念とリスク管理
- ④ 価格変動リスクの評価
- ⑤ ヘッジと投機、信用リスクの評価
- ⑥ 証券化とそのリスク
- ⑦ 保険会社の健全性リスクの評価
- ⑧ モラル・ハザードと逆選択
- ⑨ 金融監督の国際基準とガバナンス
- ⑩ フィンテックとインシュアテック

第5章: リスクファイナンス: リスクを移転する(1)

- ① リスクファイナンスと残余リスク:
 - (i) 総論と残余リスク管理の重要性

- ② 統合リスク管理) 部門別資本配賦
 - (i) VaRという統一概念で企業全体のリスクを把握、
 - (ii) 自己資本と比較
 - (iii) 部門別に、事業ごとにリスクに応じた収益であるかを評価
 - (iv) 社内、社外のコミュニケーションツール)

- ③ 事業継続マネジメント (BCPM)
 - (i) 大災害時後に企業や組織をいかに短時間で復旧させるか
 - (ii) BCPの普及度、構築の仕方

第5章： リスクファイナンス：リスクを移転する(2)

④ リアルオプション：

- (i) キャッシュフローを生まない「研究，新商品開発，マーケティング，採用・教育」など(将来のチャンス)の価値評価
- (ii) 事業リスクが増加すれば，逆に，研究価値が大幅に上昇

⑤ 巨大地震と再保険制度：

- (i) 日本の地震保険制度の仕組みと多様な保険プールの在り方

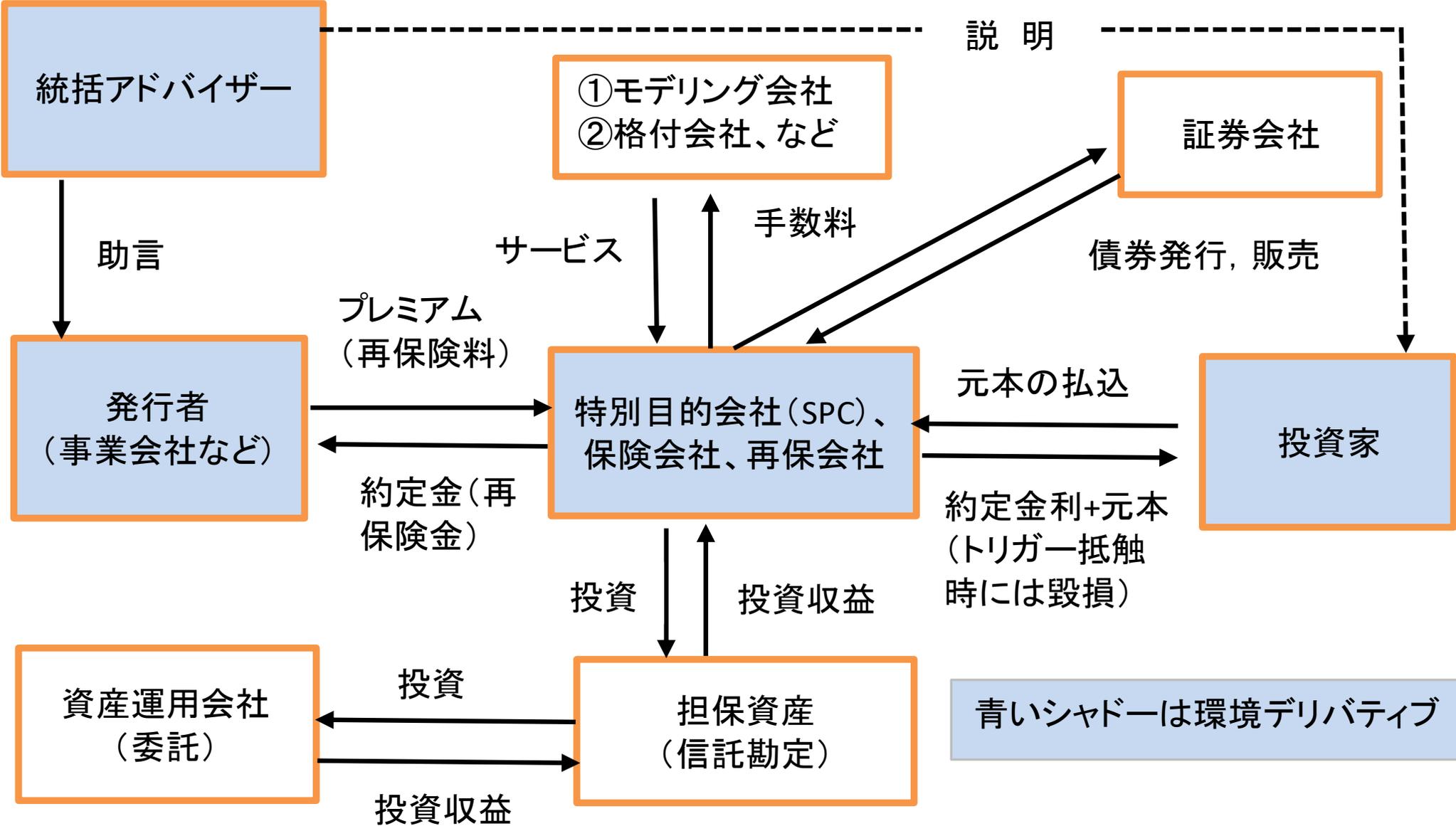
⑥ CATボンド：

- (i) 大規模リスク(災害だけではない)の金融市場への移転

⑦ 環境リスクファイナンス：

- (i) 環境保全に巨額な必要な資金を金融市場から調達

キャットボンド、環境デリバティブの仕組み



進む金融市場へのリスク移転 (CAT BOND)

表G 2018/6末CATボンドの対象リスク(残高ベース)

大分類	割合%	小分類		大分類	割合%	小分類	
			割合%				割合%
地震	21	日本地震	7.6	生保リスク	6.6	健康	2.3
		US地震	10.8			長寿リスク	1.7
		チリ地震	1.4			パンデミック	0.9
		コロンビア地震	1.2			生保エンベディド価値	1.7
マルチリスク	46.6	国際マルチリスク	22.8	物損リスク	8.7	不動産価格変動リスク	5.6
		USマルチリスク	18.1			財産リスク	2
		日本マルチリスク	0.9			オペレーショナルリスク	1.1
		フロリダマルチリスク	1.5	その他	6.7	—	6.7
		マサチューセッツマルチリスク	1	計	100	—	—
		テキサスマルチリスク	2.3				
台風	10.4	日本台風	2.6	(出所)ALTMISのデータベースから筆者作成による。 2018年末の残高:400億ドル(4兆円)、 新規発行100億ドル(1兆円)			
		USハリケーン	6.1				
		フロリダのハリケーン	1.3				
		欧州風害	0.4				